ライクボード LIKE BOARD 仕様と特性 / 取扱い時注意事項 / 施工説明

必ずお読みください

■設計者の皆様方へ　※オーダーされる前に必ずお読みください※不明点等ございましたらお気軽にお問い合せください。
■施工業者の皆様へ　※施工される前に必ずお読みください※不明点等ございましたらお気軽にお問い合せください。

【ライクボード 定番品仕様・特性】「ライクボード」は国土交通大臣認定の不燃材料です（NM-5607）

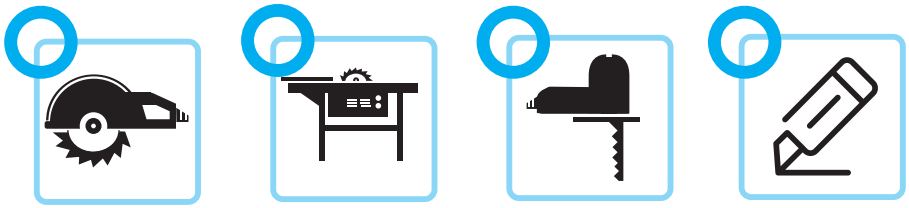
※オプションの化粧目地材・コーナー材は不燃材ではありません

トーザイクリエイトが独自開発した、古材の持つヴィンテージ感、風合いを再現した「ライクボード」

●長　尺　材 ── 2.4mの長さの木目柄が開放的なボリュームのある空間を演出します

●加工性能 ──「丸のこ」や「ジグソー」などの手持ちの切断機で現場での切断・穴開けなどの加工ができます

●施工性能 ── 接着剤と両面テープの併用での取り付けが可能です



丸のこ　テーブルソー　ジグソー　カッター

○ ライクボード　定番品仕様

材 質	ケイカル板（6mm）＋塗り材（1 ～ 2）mm
サイズ	W100×L600（乱貼り用）×t7 ～ 8（≒0.06 ㎡　≒0.4 ～ 0.5kg） W100×L1200×t7 ～ 8（≒0.12 ㎡　≒0.8 ～ 0.9kg） W100×L2400×t7 ～ 8（≒0.24 ㎡　≒1.5 ～ 1.6kg） W200×L1200×t7 ～ 8（≒0.24 ㎡　≒1.5 ～ 1.6kg） W200×L2400×t7 ～ 8（≒0.48 ㎡　≒3.0 ～ 3.1kg）
デザイン・色	古材バーンウッド / 白エイジング ブラウン、シルバー、グリーン、レッド、イエロー
最小注文数	W100×L600（乱貼り用）・・・15 枚～ W100×L1200・・・8 枚～ W100×L2400・・・8 枚～ W200×L1200・・・4 枚～ W200×L2400・・・4 枚～

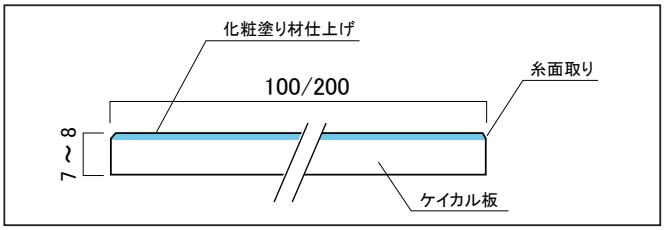
○ ライクボード　品番記載例

【長尺材】　LB-B/BA（色）[W－L]
- LB-B/BA：古材バーンウッド/白エイジング
- （色）：色名
- W：幅 100/200
- L：長さ 1200/2400

【ショートサイズ】（乱貼り用）　LB-BZ/BZA（色）
- LB-BZ/BZA：古材バーンウッド/白エイジング
- （色）：色名

※ショートサイズは長尺材と仕上がり感が異なります。 必ずサンプルをご確認ください

○ 製品断面図 [mm]



施工後のご注意・日常のお手入れ

1. 表面に付着した汚れをそのままにしておくと、内部に染み込み落ちにくくなります。汚れが染み込む前にきれいな布等で拭き取ってください
2. 汚れが付着した布や雑巾はかえって汚れをひどくする場合がありますので使用しないでください
3. 汚れがひどい場合は中性洗剤を水で薄めた溶液に浸した布を固く絞って拭いてください。 拭き終わりましたら、別の布を水に浸して固く絞り、 洗剤の成分を充分に拭き取るようにします※ 洗剤が表面に残ったまま放置した場合、変色を起こす恐れがあります
4. 工業用アルコール（IPA）、酸性・アルカリ性の洗剤、塩素系漂白剤、シンナー、ナイロンたわしやスチールウール、研磨剤、メラミンスポンジフォーム等は使用しないでください　※ 表面の仕上げが消える恐れがあります。

※ オプションとして耐水性・防汚性・耐薬品性の高い「HS Protect」を施すことができます。 事前にお問い合わせください

【ライクボード　施工について】

貼り込みの際はバランス確認の上、同柄が隣り合わないように柄ランダム貼りを行ってください

（上下反転していただければ (柄が増え) さらにランダム感が出ます）

「突き付け施工」「化粧目地施工」「専用コーナー材」での施工が可能です

ライクボード定番製品施工手順　「突き付け施工」「専用化粧目地施工」共通　※参考※

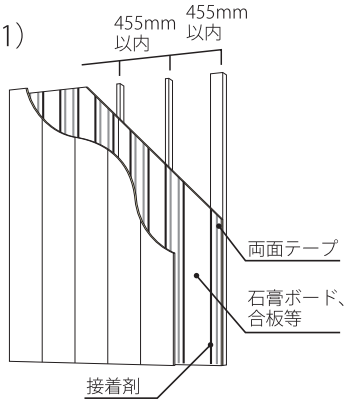
1	下地の確認	被着材の油分･ゴミ･ほこり等を除去、清掃する	
2	墨出し割付	被着材に合わせて下地に墨出し、割付を行う	
3	※プライマー	下地を考慮し必要な場合プライマー処理を行う	
4	※両面テープ		
5	接着剤	被着材に適量の接着剤を塗布する	
6	貼り付け	接着剤塗布後、速やかに貼り付ける	
7	※シーリング	現場状況を考慮し、必要な場合必要部位にシーリング処理を行う	
8	養生	接着剤が硬化するまで養生する	

参考資料　【両面テープ・接着剤併用工法参考資料】

※参考：ＤＳウォール (ケイカル不燃) 施工手順

1. 下地を石膏ボード (9.5 ㎜以上) もしくは合板 (5.5 ㎜以上) でつくります。下地は平滑に仕上げます
2. あらかじめ、仕上げ材を施工する前に仮並べを行い、数量のチェックと共に位置を確認し、墨出しを行います
3. 両面テープと接着剤で施工していき ます。両面テープと接着剤を塗布する箇所のゴミ･ホコリを除去してください
   ビニールクロス等が施工してある場合は必ず除去したうえで施工してください (図 1)

（図1）



○推奨接着資材（現場手配品 / 注文可能品）

接着剤	ボンド MPX-7		両面テープ	パネルタックテープ	
		仕　様			仕　様
		推奨メーカー			推奨メーカー
		使用方法			使用方法
		適用範囲			適用範囲

仕　様	変成シリコーン樹脂系接着剤 333ml
推奨メーカー	コニシ㈱
使用方法	TM 工法 (パネルタックテープと併用)
適用範囲	≒170ml / ㎡

仕　様	粘着テープ (1.2mm×20mm×10m)
推奨メーカー	日東エルマテリアル㈱
使用方法	TM 工法 (MPX-7 と併用)
適用範囲	≒1.4m/ 枚 (100 x 600) ≒2.6m/ 枚 (100 x 1200) ≒5.0m/ 枚 (100 x 2400) ≒2.8m/ 枚 (200 x 1200) ≒5.2m/ 枚 (200 x 2400)

推奨接着資材は購入可能です。左の QR コードよりお問い合わせください

【注意】本製品は仕上げ済みのデリケートな製品です。運搬時、保管時、施工時の際は丁寧にお取り扱いください

■屋外や、 直接水のかかる場所では使用出来ません
■湿度・温度の高い場所、 熱源に近い場所、 直射日光の当たる場所の使用は変色･変形が生じる可能性がありますので、 設置しないでください
■立てかけ禁止！本製品は反りが起きやすい製品です。 立てかけての仮置き、 保管は絶対しないでください
■仕上げ面の風合い・・弊社工場で職人が仕上げた手仕事による製品です
・本製品は機械による大量生産品ではありません。 一品ごとに職人による仕上げのため、 ベースの表情にバラツキがあります
・カタログ･WEB の画像及びお取り寄せのカットサンプルは現物と色あい・風合いなどが異なります

上記ご了承、 および施主様へご説明の上、 ご採用くださいますようお願いいたします

2024 年 12 月